



2022年10月3日

コスモ石油マーケティング株式会社  
コスモエネルギーホールディングス株式会社  
横須賀市

## 横須賀市公共施設に実質再生可能エネルギー電力を導入 ～「ゼロカーボンシティ」実現に向けた取り組みを推進～

コスモ石油マーケティング株式会社(代表取締役社長:森山 幸二、以下「コスモ石油マーケティング」)と横須賀市(市長:上地 克明)は、横須賀市の19の公共施設(※1)に2022年10月から、実質再生可能エネルギー由来の電力(以下「実質再エネ電力」)を供給開始することを合意いたしました。

横須賀市は、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることをめざす「横須賀ゼロカーボンシティ」の実現に向け、2022年3月、「ゼロカーボンシティよこすか2050アクションプラン」(以下「本アクションプラン」)を策定しました。この度、本アクションプランに基づき、公共施設における二酸化炭素の排出量削減を目的に、コスモ石油マーケティングの電力プラン「コスモでんきビジネスグリーン」(※2)を導入します。

この電力プランは、コスモエネルギーグループのコスモエコパワー株式会社(代表取締役:野地 雅禎)が発電する風力電源に紐づくトラッキング付非化石証書を組み合わせた実質再エネ電力プランで、公共施設の脱炭素化に寄与します。

この導入により、19施設の年間使用電力量約550万kWh(※3)が実質再エネ電力に代わることで、年間約2,468トンの二酸化炭素排出量を削減することができます。

今回の合意は、昨年度に販売を開始したコスモ石油マーケティングの商品「コスモ・ゼロカボソリューション」(※4)導入の一環として、地域特約店様と一体となってコスモ石油マーケティングが提案を行ってきた成果の一つです。

コスモ石油マーケティングと横須賀市は、脱炭素社会の実現に向け、より一層環境負荷低減を図るため、今後はEVを活用したカーシェアリングの取り組みなどについても協議してまいります。



横須賀市 自然・人文博物館

※1：別紙参照

※2：「コスモでんきビジネスグリーン」について

再生可能エネルギー指定の非化石証書等を使用して環境価値を付加することで、実質的にCO2排出量ゼロを実現するサービスです。お客様の年間合計販売量相当以上の非化石証書等を購入し、電気の販売にあわせて使用することで、使用電力のすべてが実質的に再生可能エネルギー由来の環境価値を持つ電気となります。2020年の販売開始以降、脱炭素化を目指す法人や自治体のお客様を中心に活用いただいております。

URL：<https://www.cosmo-denki.com/business/low/green/>

※3：2021年度の使用電力量実績

※4：コスモ・ゼロカーボンソリューションについて

URL：[https://ceh.cosmo-oil.co.jp/press/p\\_210915/index.html](https://ceh.cosmo-oil.co.jp/press/p_210915/index.html)  
<https://www.cosmo-denki.com/business/lp/solution/>

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

コスモエネルギーホールディングス株式会社  
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 山田・細谷  
TEL 03-3798-3101 FAX 03-3798-3841

横須賀市経営企画部都市戦略課 吉田  
TEL 046-822-8258 FAX 046-822-9285